

神戸市国保 データヘルス計画と 重症化予防事業



神戸市保健福祉局高齢福祉部
国保年金医療課



神戸市について

人口(平成27年度神戸市統計)	1,537,860人
世帯数(平成27年度神戸市統計)	705,061世帯
高齢化率(平成22年国勢調査)	23.1%
国民健康保険加入数(平成27年度末)(加入率)	365,326人(23.8%)
特定健診受診率(平成27年度法定報告)	32.4%
特定保健指導実施率 (平成27年度法定報告)	8.7%



神戸市について

- ・都市部や農村地区など地域特性に差がある
- ・医療費の状況
1,369億円(平成27年度)
年々増加



神戸市国保データヘルス計画

(平成27年度～平成29年度)

基本方針：被保険者が、健診を継続的に受け、自らの生活習慣を見直すとともに、必要に応じて医療機関で適切に受診し、健康の維持・増進及び早期完全・重症化予防を実行することができる。

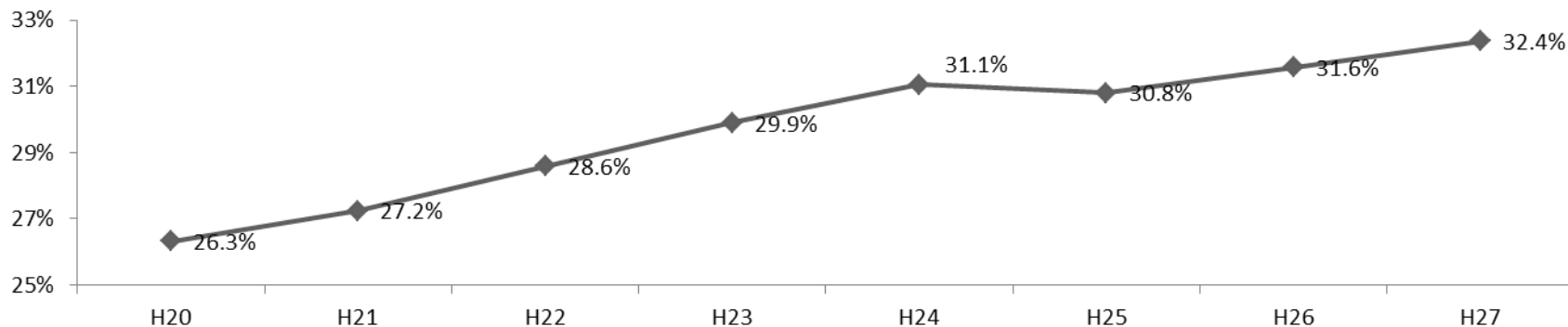
課題：①40歳～59歳の特定健診受診率が低い
②健診の結果、要医療者が適切に受療できていない
③特定保健指導の実施率が低い
④重症化を防ぐため、受療中断者を医療につなげる

目標：①各種健診の受診率の向上
②生活習慣病予防のための取り組みや、必要な医療機関の受療を勧める
③保健指導を受けやすい環境・しくみづくりを行う

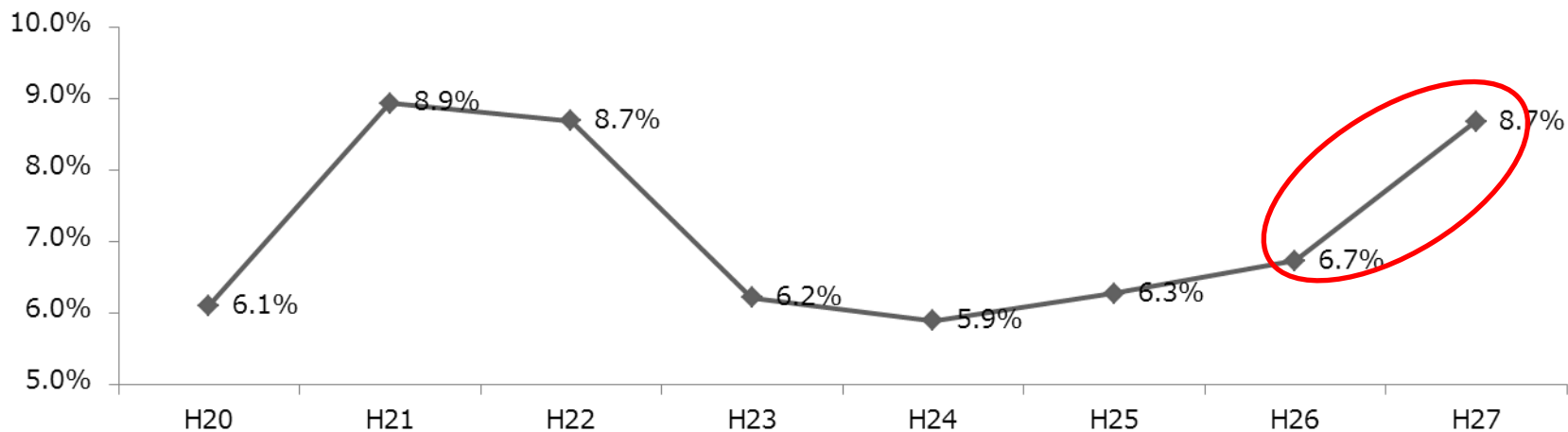


神戸国保特定健診受診率・保健指導実施率の推移

特定健診受診率



特定保健指導終了率



神戸市国保重症化予防事業について

1. 特定健診結果とレセプトから受診勧奨の対象者を抽出した
CKD(慢性腎臓病)重症化予防事業
2. レセプトから治療中断の対象者を抽出した
糖尿病性腎症重症化予防事業
3. 集団健診会場における
要医療者の受診勧奨事業
4. 神戸市国保特定健診受診者への
生活習慣病啓発リーフレットの配布



CKD重症化予防事業

<内容>

- 神戸市国保特定健診結果、CKDハイリスク者(うち医療機関未受診者)に対して、保健師による訪問・電話・文書指導を行い、受診勧奨を行う。

CKD重症化予防事業 成り立ち

<平成24年度>

平成23年度特定健診を分析すると、高血圧・糖尿病・脂質代謝異常の内服治療をしていない者が、

- ・CKD重症度分類赤の者⇒105名
- ・CKD重症度分類黄色の者⇒514名

⇒事業の予算を確保

<平成25年度>

特定健診に独自項目として、eGFRを追加すると同時に、個別指導開始！

神戸市国保CKD重症化予防事業

受診勧奨対象者の選定 ～より早期に対応し、重症化予防～

尿蛋白				(-)~(±)	(+)	(2+)以上
GFR区分 (ml/分/1.73m ²)	G1	正常 または高値	90以上	26文	26文	26
	G2	正常または 軽度低下	60-89	26文	26文	26
	G3a	軽度~ 中等度低下	45-59	26文	26	26
	G3b	中等度~ 高度低下	30-44	26	25	25
	G4	高度低下	15-29	25	25	25
	G5	末期腎不全 (ESKD)	15未満	26	26	26

平成26年度から、

- ・CKDの重症度分類が赤・オレンジの者すべてを訪問指導対象
- ・緑または黄色でも、HbA1cが7.0%以上は受診勧奨文書送付

平成28年度から、

- ・CKDの重症度分類は緑または黄色でも、65歳以下で、HbA1cが8.0%以上の者は訪問指導対象者

平成28年度CKD重症化予防事業 受診勧奨対象者

CKD重症度分類

原疾患		尿蛋白区分		A1	A2	A3
糖尿病	尿アルブミン定量 (mg/日)			正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
	尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)			30未満	30~299	300以上
高血圧・腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明 その他	尿蛋白定量 (g/日)			正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿
	尿蛋白/Cr比 (g/gCr)			0.15未満	0.15~0.49	0.50以上
試験紙法での目安				(-)~(±)	(+)	(2+)以上
GFR区分 (ml/分/1.73m ²)	G1	正常 または高値	90以上	②	②	①
	G2	正常または 軽度低下	60-89	②	②	①
	G3a	軽度~ 中等度低下	45-59	②	①	①
	G3b	中等度~ 高度低下	30-44	①	①	①
	G4	高度低下	15-29	①	①	①
	G5	末期腎不全 (ESKD)	15未満	①	①	①

●訪問指導...①に該当する者

②のうち、65歳以下で、HbA1cが8.0%以上の者

(平成28年度追加)

●文書指導...②のうち、HbA1cが7.0%以上で、訪問指導対象ではない者

平成28年度CKD重症化予防事業 受診勧奨訪問指導の流れ①

(1) 健診結果を階層化



(2) 事業該当の階層の医療機関受診結果確認
(健診受診月とその翌月のレセプト)



(3) 指導対象者決定



(4) 対象者に事業案内文書送付



(5) 電話にて訪問日時調整



平成28年度CKD重症化予防事業 受診勧奨訪問指導の流れ②

(6) 訪問指導 ☆連絡がない場合は、突撃訪問



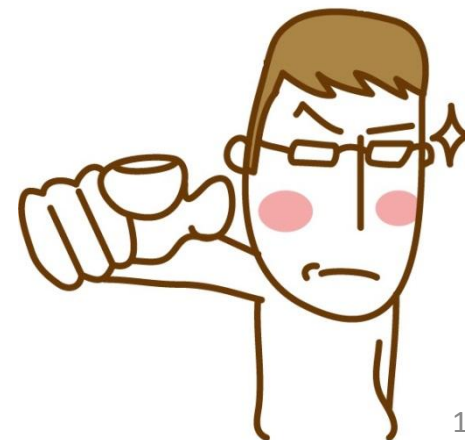
(7) 必要であれば継続支援



(8) 受診勧奨後の医療機関受診の有無



(9) 必要であれば継続支援



神戸市国保CKD重症化予防事業 受診勧奨実績

(1)平成27年度訪問指導実績

指導実施		対象外**	CKD指導対象者	受診	未受診	指導後受診率
訪問	117	8	109	48	61	44.0%
その他	135	4	131	39	92	29.8%
計	252	12	240	87	153	36.3%

*その他は、本人の都合で面接・電話・文書となった者。

**対象外は、直近の受診・入院等でレセプトの事前確認ができず、
訪問指導時に医療機関受診ができた者

☆平成28年度は4月から業者委託。現在172件指導済

神戸市国保CKD重症化予防事業 受診勧奨実績

(2) 受診勧奨文書指導実績

指導実施	対象外**	受診	未受診	指導後受診率
359人	61人	45人	253人	12.5%

**対象外は、指導前に医療機関受診していたと後から分かった者

HbA1cが15%以上の者2名については訪問指導を試みた
1名は訪問指導実施、1名は連絡つかず文書指導実施



神戸市国保CKD重症化予防事業 評価

(1) 受診勧奨対象者抽出の精度アップ

6か月等の長期的なスパンで、定期通院している人が対象者としてピックアップされていた。

➡ 健診受診前1年間のレセプトも確認、把握に努めている

(2) 健診結果を十分に理解していない受診者がいる

特にeGFRは低くなればよいと勘違いされやすい！

➡ 平成23年度から結果説明時に、啓発チラシを入れているが...

健診結果説明が必要！実施できないか検討中。

神戸市国保CKD重症化予防事業 評価

短期目標：保健指導後の医療機関受診率
50%以上

- ・できるだけ早く初回指導を行う。
(健診受診後、医療機関を受診しているか、レセプト確認に時間がかかる)
- ・指導時の帳票類の工夫(文書指導は健診結果等により個別に作成する)
- ・必要な者には必要なタイミングで、継続支援を行う

神戸市国保CKD重症化予防事業 評価

長期目標：新規透析導入患者の減少 医療費適正化

- ・指導した人の経過を追う
- ・新規透析導入者の推移を見ていく
- ・神戸市国保の生活習慣病にかかる医療費の推移をみていく
- ・人工透析を含む生活習慣病の重症化は時間をかけて進行するため、すぐには効果が見えにくい

短期的には効果が見えにくく、
効果がない事業と思われる

神戸市国保重症化予防事業について

1. 特定健診結果とレセプトから受診勧奨の対象者を抽出した
CKD(慢性腎臓病)重症化予防事業

2. レセプトから治療中断の対象者を抽出した
糖尿病性腎症重症化予防事業

3. 集団健診会場における
要医療者の受診勧奨事業

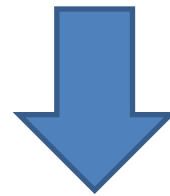
4. 神戸市国保特定健診受診者への
生活習慣病啓発リーフレットの配布



神戸市国保 糖尿病性腎症重症化予防事業

<成り立ち>

CKD訪問指導事業を行う中で、特定健診を受けていない人の方がリスクが高いのではないかと思います。レセプトを調べたところ、『糖尿病性腎症』、『糖尿病治療薬を使用しており脂質代謝異常や高血圧を併発している』にも関わらず、治療を中断している人が200人／年いると分かった。



平成27年プレ実施
平成28年10月から指導開始

(1) 受診勧奨

☆赤字部分が事業対象者

神戸市国保 糖尿病性腎症重症化予防事業

●平成27年度受診勧奨事業モデル実施 実績

指導方法	保健指導 実施数	保健指導実施者	保健指導概ね半年後の医療継続の有無 (28年10月確認)		
			有(A)	無	医療継続者率
訪問	12	平均 67.8歳 (内訳) 男7人 平均68.1歳 女5人 平均67.4歳	8	4	75.0%
電話	7	平均年齢 52.7歳 (内訳) 男6人 平均49.8歳 女1人 平均70歳	3	4	42.9%
文書	7	男7人 平均年齢 59.4歳	3	4	42.9%
計	26	平均年齢 61.5歳 (内訳) 男20人 平均59.6歳 女6人 平均68.2歳	14	12	53.8%

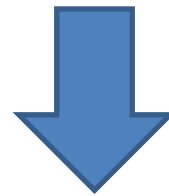
神戸市国保 糖尿病性腎症重症化予防事業

<拡大>

受診勧奨事業を行う中で、

- ・医療機関受診までに時間がかかる
- ・治療とあわせて、生活習慣改善が必須

と、感じた



平成28年10月から指導開始

(2)保健指導プログラム

「6か月間生活習慣改善サポートプログラム」

対象者：

CKD重症化予防事業対象者のうち血糖コントロール不良者・糖尿病性腎症重症化予防受診勧奨対象者のうち、保健指導を希望した者

神戸市国保糖尿病性腎症重症化予防事業 6か月間 生活習慣改善サポートプログラム流れ

※対象者への事業案内文書

スタート	初回面談： 訪問	健診結果から、今のあなたの身体の状態がどうなっているかお伝えします。 今のご自身の体を理解し、これからの血糖コントロールに向けて、生活習慣を保健師と一緒に考えましょう。
1か月	電話	1か月に1回程度のお電話・訪問で、日々の生活改善への取り組みを伺います。実際にやってみて、うまく行ったこと、難しかったことを整理し、次のステップを一緒に考えましょう。
2か月	電話	
3か月 (中間)	中間面談： 訪問	
4か月	電話	
5か月	電話 血液検査	
6か月 (最終)	評価面談： 訪問	血液検査の結果をお返しします。この半年の生活を振り返り、今後の血糖コントロールについて、一緒に考えましょう。

神戸市国保糖尿病性腎症重症化予防事業 評価基準

(1) 受診勧奨事業

- ・指導後の医療機関への定期通院できている者の割合の増加
概ね6か月間のレセプトを見て定期通院かどうか判断する

(2) 6か月間生活習慣改善サポートプログラム

- ・指導開始前と終了時のHbA1cの数値の変動
- ・保健指導プログラム開始後の医療機関の受診の有無
- ・プログラム終了後、概ね6か月間の医療機関への定期通院の有無

※平成28年度厚生労働省科学研究補助金

「糖尿病性腎症重症化予防プログラム開発のための研究」に
データを提供予定





対象者の選定は適切？

連絡がつかない人への
対応はこれでよいのか？

評価は適切？



神戸市国保重症化予防事業について

1. 特定健診結果とレセプトから受診勧奨の対象者を抽出した
CKD（慢性腎臓病）重症化予防事業

2. レセプトから治療中断の対象者を抽出した
糖尿病性腎症重症化予防事業

3. 集団健診会場における
要医療者の受診勧奨事業

4. 神戸市国保特定健診受診者への
生活習慣病啓発リーフレットの配布



集団健診会場における 要医療者の受診勧奨事業

＜対象者＞

集団健診受診者のうち、前年度の特定健診結果が、

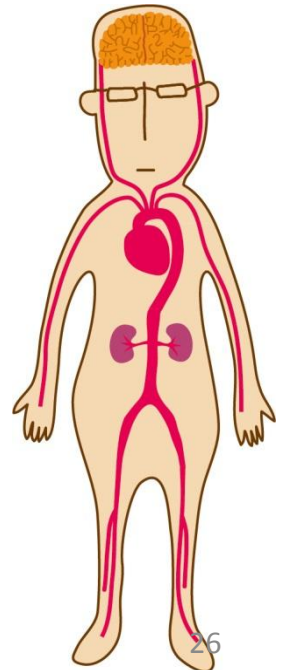
①収縮期血圧160mmHg以上

あるいは拡張期血圧100mmHg以上

②HbA1C6.5%以上

③男性でLDLコレステロール180mg/dl以上

④尿蛋白2+以上



集団健診会場における 要医療者の受診勧奨事業

<内容>

特定健診受診時に、前年度の特定健診結果で対象者となった者に、医療機関の受診状況を確認し、医療機関未受診の者に受診勧奨を行う。

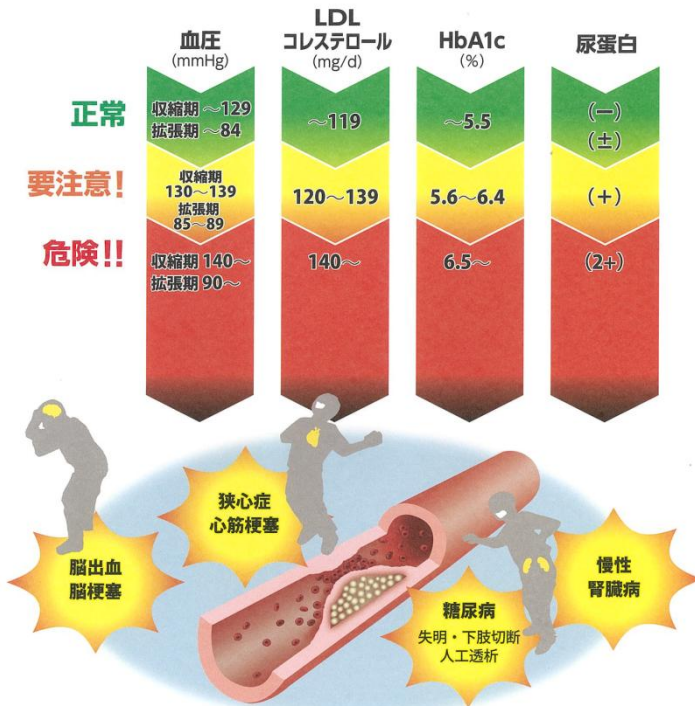
医療機関の受診状況の確認のため、今後医療機関を受診する者には、回答書を手渡し、受診結果の報告をもとめる。

集団健診会場における要医療者の受診勧奨事業

指導帳票見本

様

医療機関を受診する必要があります!



本日の健診結果(約3週間後に届きます)で改善がなければ、
血圧 脂質 血糖 尿蛋白 について受診する必要があります。
 (医療機関名: _____) 受診後に結果をお知らせください。

本日の担当者: _____

医療機関受診後回答書

様

平成 年 月 日

健診結果でなるべく早く受診していただきたい項目があります。

切り取り線以下の部分に必要な事項をご記入の上、同封の封筒に入れ、2か月以内にご返送くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 医療機関を受診していただく際に必要なもの

①神戸市健診結果票 ②健康保険証(通常の保険診療となり自己負担があります)

2. 返送先(添付の封筒:白色)

●●●●● 電話番号 078-xxx-xxxx

切り取り線

様

健診会場:

健診受診日:平成 年 月 日

※ご自身でご記入ください。

1. 医療機関受診日および医療機関名

平成 年 月 日

医療機関名 _____

2. 受診結果はどうか(該当する番号に○を記入してください)

- (1) 異常なしと言われた
 (2) すぐに治療する必要はないが、再度受診するよう言われた
 (3) 治療が必要(治療を開始した)

どの項目について治療が開始しましたか

血圧・脂質・血糖・尿蛋白・他(_____)

(4) 他の医療機関を紹介された

(5) その他(_____)

集団健診会場における要医療者の受診勧奨事業

＜平成27年度実績＞

指導者数：1029人

回答書返答数：266件

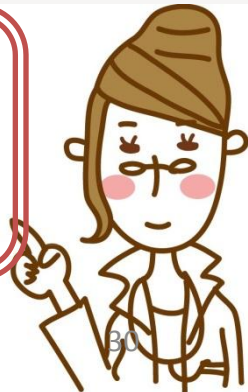
返信率（医療機関受診率）：25.9%

☆平成28年度も同様の条件で事業実施中

その場で指導を行うため、健診を受診すれば、もれなく指導できる。
集団健診の流れを妨げないよう運営側が配慮しなければならない。

神戸市国保重症化予防事業について

1. 特定健診結果とレセプトから受診勧奨の対象者を抽出した
CKD（慢性腎臓病）重症化予防事業
2. レセプトから治療中断の対象者を抽出した
糖尿病性腎症重症化予防事業
3. 集団健診会場における
要医療者の受診勧奨事業
4. 神戸市国保特定健診受診者への
生活習慣病啓発リーフレットの配布



生活習慣病啓発リーフレット

平成24年度から、神戸市国保特定健診の受診結果と同封または手渡しで、生活習慣病啓発リーフレットを配布しています。

平成24年...高血圧

平成25年...CKD

平成26年...糖尿病

平成27年...動脈硬化

平成28年...糖尿病



平成28年度 神戸市国保生活習慣病啓発リーフレット(見本)

表

**糖尿病が原因で
おこる合併症**

糖尿病性腎症
悪化すると人工透析になる可能性も…。人工透析導入者の原因となる疾患の第1位(43.5%)が糖尿病。
(日本透析医学会ホームページ 図説:わが国の慢性透析医療の現状)

網膜症
網膜症により目が見えにくくなり、最悪の場合失明も…。成人の失明原因の第1位。
(科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン 改訂第2版)

神経障害
神経障害がおこると、手足の感覚がなくなる。壊死すれば切断の可能性も…。

平成26年度 神戸市国保特定健診結果より

2人に1人が 糖尿病の危険

**糖尿病と関係が
深い病気**

脳血管障害
糖尿病により要介護の要因1位である脳血管障害の原因となる脳梗塞のリスクが増す。
(科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン 改訂第2版)

認知症
糖尿病を含む生活習慣病のコントロールによって、予防だけでなく、進行を遅らせる可能性があると考えられている。
(Matsui Y, et al. J Neurol Neurosurg Psychiatry)

あなたの健診結果は？

神戸市国民健康保険

裏

糖尿病とは？

糖尿病は「尿に糖が出るだけの病気」と、思っていないかもしれません。糖尿病の本当の問題は、血糖値が高いことです。はじめは自覚症状がないので、「たいしたことない」と思う人も多いのですが、血糖値が高い状態が続くと、血管の壁が傷つけられます。そのままにしていると、全身の血管に障害が出て、腎臓病や網膜症、神経障害などの深刻な合併症がおこります。血糖値が高めと分かったら、早いうちからきちんと治療する必要があります。

**あなたの健診結果は、
どこにあてはまりますか？**

空腹時血糖値 測定時の血液中の糖分量、食事との関係で変動 (mg/dl)

異常なし	要指導	要受診
100	126	

HbA1c ヘモグロビンエーワンシー 過去1~2か月の血糖値の平均を表す指標 (%)

異常なし	要指導	要受診
5.6	6.5	

今の状態を維持できるように日頃の健康づくりを。毎年の健診で数値に変化がないか確認を。

生活習慣を改善しなければ、糖尿病になる可能性が高い値です。特定保健指導を受けて、生活習慣の改善を。案内があります。

医療機関を受診し、医師とご相談ください。

健診結果でご不明な点があれば、受診した機関にお気軽にご相談ください。

リサイクル推進 ④
Copyright © 2016 神戸市国民健康保険
リサイクルできます。

受診率アップ☆大作戦

- ①神戸けんしんガイドの全戸配布(平成26年度～)
- ②神戸市けんしんキャラクターの起用
- ③セット健診の実施(平成27年度から)
- ④ソーシャルキャピタルを活かした
健診受診率向上を目指した取り組みの開始
(平成27年度から)



受診率アップ大作戦 ①神戸けんしんガイドの配布

1面

神戸けんしんガイド

健康であってこそ お仕事や家事・趣味を続けられます

けんしんへ GO!!

「けんしん」のため、事例は次々お見せしていきます。

無任の責任感がんがんと生活習慣病、自覚症状のない健康志向は、はたかゆ健康の子供と笑顔を目指し、健康に自信がある人も積極的にけんしん活動をしましょう。

4面

放っておけない自分の体

項目	項目	項目
① 体重	② 血圧	③ 血糖値
④ 脂質	⑤ 尿酸値	⑥ 腎機能
⑦ 骨密度	⑧ 視力	⑨ 聴力
⑩ 認知機能	⑪ 歩行速度	⑫ 握力

安心して下さい!! まだまだ間に合います

メタボ脱出のためのひと工夫!

- ① フライパンの活用
 - ・フライパンを1分加熱し、油を100ml程度取り出す
 - ・その後、食材を入れて炒め、油を100ml程度取り出す
 - ・最後に食材を炒め、油を100ml程度取り出す
- ② フライパンの活用
 - ・フライパンを1分加熱し、油を100ml程度取り出す
 - ・その後、食材を入れて炒め、油を100ml程度取り出す
 - ・最後に食材を炒め、油を100ml程度取り出す

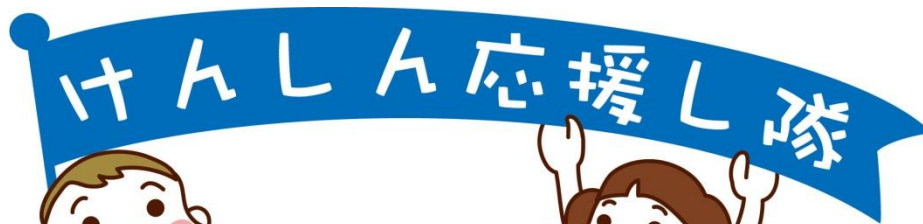
受診率アップ大作戦 ②神戸市けんしんキャラクターの起用



ハラデタゾウ(仮)



けんしん担当Dr.ジョイ(仮)



やっくん



すこちゃん



受診率アップ☆大作戦 ③セット健診の実施

<セット健診概要>

実施場所：市内1か所（健康ライフプラザ）

年間予約枠：2600枠

内容：特定健診・各種がん検診・結果説明・

特定保健指導（対象者）が同日に受けられる

- ・利便性が高く、予約は3か月待ち状態
- ・予約時に対象となれば保健指導があると説明
特定保健指導対象者9割に初回指導を実施
（平成27年度）

※平成27年度法定報告より、神戸市全体の初回指導実施率は10.2%

受診率アップ☆大作戦

④ソーシャルキャピタルを活用した健診受診率向上をめざした取り組み

○北区

(1) 地域で実施していた呼吸器健診を経て、住民の健康意識が向上、健診項目の充実の要望を汲み、平成27年度集団健診を実施

会場までのバス送迎(地域の特別養護老人ホームの協力)、住民同士で受診勧奨、予約の取りまとめを実施

(2) その他の地区にて、平成28年度より健診の住民同士の予約のとりまとめを実施

○須磨区

(1) 健康意識が低い地域で、休日に集団健診を実施予定

最後に

国保データヘルスと
保健事業



地域との連携



神戸市全体の
健康レベルの向上

